

令和 4 年(2022 年)1 月 7 日

## 令和 3（2021）年度 第 3 学期 始業式 校長挨拶

あけましておめでとうございます。終業式にもお話ししましたが、あっという間の冬休みだったのではないのでしょうか？新学期に向けて気持ちと体内時計はしっかり戻っていますか？明日からまた 3 連休だから…と時間を無駄にしているのは 3 学期のスタートが遅れてしまいます。連休明けには実力テストもあります。早く休み癖を振り払い、学校生活をスムーズに送れるようにしてください。また生徒会総務の皆さん、今日は運営ありがとうございます。

さて、3 連休 3 日目は成人の日です。皆さんにはまだ先の話ですが、毎年男性はスーツ、女性は着物を着て参加する人が多いようです。会場にも華やかな雰囲気が漂っています。でもなぜ成人をお祝いし、人々は正装して参加するのでしょうか？この話は宗教的な話ではなく一般的な日本の慣習について述べていることをまず了解してください。皆さんは生まれた時にお宮参り、少し大きくなると七五三のお祝いを神社やお寺でした人が多いと思います。これは各家庭の考え方ですので、必ずしもしなければならないというわけではありません。ただ、そうして子どもの成長を祝い、喜んできたわけです。成人の日とはあの時の子どもがこんなに立派に大きくなりましたという、神様への報告なのです。ですから本当は神社やお寺に行って報告をする厳かな儀式であり、決して一部マスコミが喜ぶバカ騒ぎをする場所ではないのです。

成人の日といえはかつて小野市の成人式の様子が新聞に取り上げられていました。小野市では成人式に、可能な人は家にある絵本を持ってきてもらう活動をしています。そして集まった絵本を図書館、幼稚園、保育園などに分配しているのです。『成人の日だからこそ、“してもらおう”のではなく、“社会のために自分が何かをする”という考えになってもらいたい。』という意味からだそうです。私は素晴らしい考え方だと思いました。

皆さんはまだ中学生なので、社会のためにというよりも、今自分がやるべきことを精一杯するという方に重きを置いてよいと思います。最後の学期、どの学年もまとめの学期です。そして次へのステップの準備をする学期です。何か目標はありますか？新年度からやろうと思っている人は、残念ながらあまりできていない人が多いようです。新年度からやろうと思っているなら、準備段階のつもりで是非今学期からスタートさせてほしいと思っています。

少し落ち着いていたコロナウイルスも第 6 波の襲来がささやかれるようになっています。引き続き十分な対策を続けながら、最後の学期をみんなで力を合わせてコツコツと頑張っていきましょう。皆さんの頑張りに期待して、新学期、はじめの言葉とします。

以上です。